

日本語学会第 142 回大会 プログラム

会 長 影山 太郎
大会運営委員長 遠藤 喜雄
大会実行委員長 荻野 綱男

期 日： 2011年6月18日(土), 6月19日(日)
会 場： 日本大学 文理学部キャンパス (〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40)
電話：03-5317-9706 FAX：03-5317-9219
Email：gengo2011.nichidai@gmail.com

※駐車場はありませんので、自動車でのご来場はご遠慮ください。
※キャンパス内は指定の場所以外での喫煙は禁止されています。

— 第 1 日 (6 月 18 日) —

10:30-13:00	評議員会 (評議員の方はご出席ください。)	第一会議室 (本館 2 階)
12:00-	受付・大会予稿集販売	3 号館 1 階
13:30-17:50	口頭発表 (詳細は 2-3 ページにあります。)	3 号館 5 階
18:10-20:00	懇親会	カフェテリア秋桜 ^{コスモス} (3 号館 1 階)

— 第 2 日 (6 月 19 日) —

10:00-11:40	ワークショップ (詳細は 4 ページにあります。)	3 号館 5 階
12:00-13:00	ポスター発表 (詳細は 4 ページにあります。)	百周年記念館 入口ロビー
13:00-13:30	会長挨拶・会員総会	百周年記念館
13:30-16:40	<p>公開シンポジウム「言語におけるデキゴトの世界とモノの世界」 (共催：国立国語研究所) 司会 加藤 重広 (北海道大学)</p> <p>I. 全体の展望 「属性と事象の区別とその言語学的意義」 影山 太郎 (国立国語研究所)</p> <p>II. 属性から事象へ 「日本語諸方言の形容詞述語文」 八亀 裕美 (京都光華女子大学)</p> <p>III. 事象から属性へ 「日本語のいわゆる〈主語から目的語への繰り上げ構文〉」 Stephen Wright Horn (Oxford 大学) 「ワロゴ語 (豪州) における属性の表現」 角田 太作 (国立国語研究所) 「コリヤーク語の属性叙述専用形式と異常な統語操作」 呉人 恵 (富山大学) 「中国語の付加詞主語構文について」 沈 力 (同志社大学)</p> <p>IV. 総括 「日本語の属性叙述と主題標識」 益岡 隆志 (神戸市外国語大学/国立国語研究所客員)</p> <p>V. 総合討論</p>	百周年記念館

※ 公開シンポジウムはどなたでも参加できます。

口頭発表 (6月18日(土) 13:30-17:50)

	A会場 (3号館 3503) 司会：高野 祐二 (前半)，玉岡 賀津雄 (後半)	B会場 (3号館 3505) 司会：野村 益寛 (前半)，堀田 優子 (後半)
13:30-14:00	森田 千草 DP内における形容詞句の構造的位置に関して	Katsuo TAMAOKA, Sachiko KIYAMA The 13th Stroke Boundary: Effects of visual complexity for Japanese kanji processing with high and low frequencies
14:05-14:35	西前 明 英語の不定詞関係節の派生について	劉 洪岩 日本語における再文法化について — 複合助詞を中心に —
14:45-15:15	伊藤 祐輝 長距離再帰形の移動分析と命題態度の意味論への帰結	安原 正貴 ヲ格名詞句をとる自動詞文について
15:20-15:50	Hideki MAKI, Hasan BASRI Subject/object asymmetries and chain formation in Selayarese	湯本 かほり 「～ノコト目的語」における介在可能なコトの分析
15:50-16:10	(休憩)	(休憩)
16:10-16:40	太田 真理, 福井 直樹, 酒井 邦嘉 統語構造の再帰的計算に選択的な言語野の活動	金 京愛 同時的時間関係を表すタクシスの<-e iss->
16:45-17:15	小林 ゆきの 周縁部現象としての軽動詞構文の考察	李 英蘭 韓国語の「KES-ITA」文について — 「KES」の意味拡張を中心に —
17:20-17:50	トルヒナ アンナ 再帰形「自ら」に関する一考察	有井 巴 日本語児による度量句の解釈

	C会場 (3号館 3506) 司会：藤代 節 (前半)，米田 信子 (後半)	D会場 (3号館 3507) 司会：斎藤 倫明 (前半)，滝浦 真人 (後半)
13:30-14:00	江畑 冬生 サハ語 (ヤクート語) の統語的派生と脱範疇化	山部 順治 複合動詞とヴォイス辞がからむ語順変異 — 「監督が選手たちを {競争し合わせる～競争させ合う}。」 —
14:05-14:35	児倉 徳和 シベ語の補助動詞 senda- と se- について	片岡 喜代子, 宮地 朝子 ホカとシカの意味特質と統語的条件
14:45-15:15	児島 康宏 グルジア語の使役動詞における目的語標示	赤楚 治之, 原口 智子 副詞との共起性から見た日本語関係節における「が・の」交替
15:20-15:50	野島 本泰 ブヌン語の「品詞分類」を再考する — 特に「形容詞」の位置づけについて —	劉 時珍 現代日本語における否定と呼応する類義副詞の使い分けの試論—コーパスを用いて「まったく・ぜんぜん・すこしも・ちっとも」を例に—
15:50-16:10	(休憩)	(休憩)
16:10-16:40	麻生 玲子 南琉球八重山波照間方言における焦点標識および主題標識の機能と分布	韓 京娥 「～ていく/くる」と「-e kata/ota」に関する一考察 — 移動を表す用法を中心に —
16:45-17:15	神庭 真理子 日本手話の移動表現	新永 悠人, 青井 隼人 奄美語湯湾方言における喉頭化共鳴子音の音響特徴
17:20-17:50	加納 満 スリランカ手話における否定マーカー	陳 劭憚 再試行を表す複合動詞「～直す」の語形成 — 語彙的複合動詞と統語的複合動詞の連続性 —

	E会場 (3号館 3508) 司会：彭 国躍 (前半)，三間 英樹 (後半)	F会場 (3号館 3509) 司会：宋 在穆 (前半)，竹沢 幸一 (後半)
13:30-14:00	臼田 泰如 依頼における「けど」で終わる言いさし文に関する考察—ポライトネス理論を軸に—	Yin-Ji JIN, Hideki MAKI The Yanbian variety of Korean: A living fossil connecting the missing link between Korean and Japanese
14:05-14:35	平田 未季 ソ系の直示用法の派生過程について—一聞主観化による説明の試み—	熊切 拓 アラビア語チュニス方言のAspectを表示する前置詞
14:45-15:15	大西 秀幸 ジンポー語ミッチーナ方言における出動名詞について—重複によるものを中心に—	山崎 雅人 ベトナム語の認識動詞
15:20-15:50	夏 海燕 中国語受身マーカー文法化分析の新視点—「着点動作主動詞」から受身マーカーへ—	ラッタナセリーウォン センティアン 日タイ両語のAspect形式について—「タ」と「leew」を中心に—
15:50-16:10	(休憩)	(休憩)
16:10-16:40	齋藤 有哉 古代ギリシア語における倚辞のトーンについて	Ting-Chi WEI How to do so in Mandarin Chinese
16:45-17:15	三村 竜之 ノルウェー語 Sandnes (サンネス) 方言の複合語アクセント再考—三要素からなる複合語を中心に—	岩崎 加奈絵 ハワイ語における機能語 ‘ana の役割に関する考察
17:20-17:50	Michael KENSTOWICZ Cantonese Loanwords: Conflicting VC Rime Constraints	ギアーイー レイラー ペルシャ語児の使役動詞の獲得における「描写的ジェスチャー/擬態語」と「動性, 瞬時性, 有限性」に基づく「使役」概念のカテゴリー化

【お願い】

研究発表会場となる3号館では、大会と並行して大学の授業等もおこなわれます。来場や会場移動の際は、授業の支障にならないようご協力をお願いいたします。

■ワークショップ 6月19日(日) 10:00-11:40

B会場 (3号館5階 3505)	ワークショップ1 ユーラシア北東部諸言語の所有を表す接辞の意味論と構文論 企画・司会 江畑 冬生	
	コリマ・ユカギール語の所有を表す接尾辞 -n'e/-n'	長崎 郁
	エウエン語の所有を表す接尾辞 -lkAn	鍛冶 広真
	アリュートル語の所有を表す2つの接辞	永山 ゆかり
	サハ語の所有を表す接尾辞 -LEEx	江畑 冬生
D会場 (3号館5階 3507)	ワークショップ2 項と結合した複雑述語の形成—その制約とメカニズムについて— 企画・司会 由本 陽子	
	「名詞+ない」の形態を持つ複合形容詞	岸本 秀樹
	「名詞+動詞」型の複合語形成と意味構造における項の語彙的束縛	由本 陽子
	スウェーデン語の不変化詞動詞と意味構造における編入	當野 能之

■ポスター発表 6月19日(日) 12:00-13:00

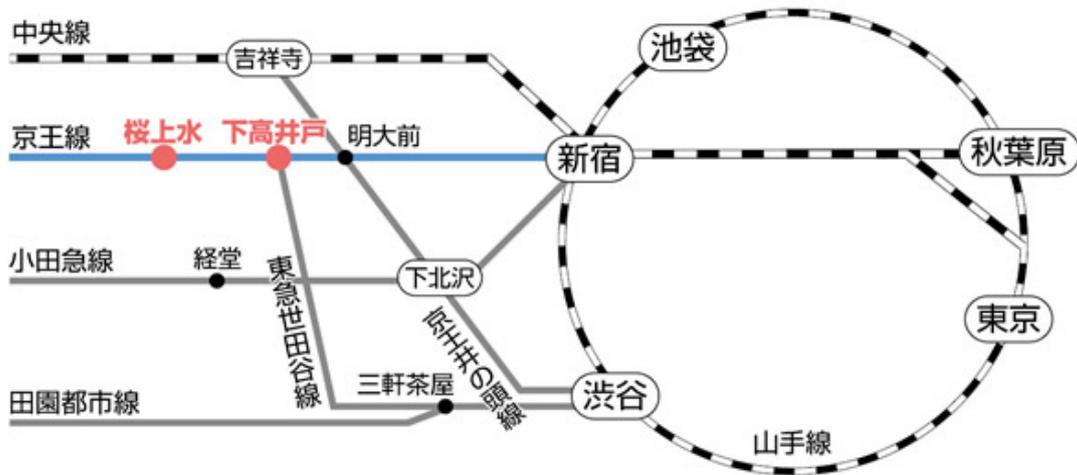
百周年記念館 入口ロビー	田中 ゆかり, 富田 悠, 早川 洋平, 林 直樹 街のなりたちと言語景観—東京・秋葉原を例として—
	田辺 和子, 中條 清美, 船戸 はるな 新聞コーパスにおける「二字漢語+する」の文法形式の選択傾向について

会場へのアクセス

◆日本大学文理学部キャンパスへの交通手段

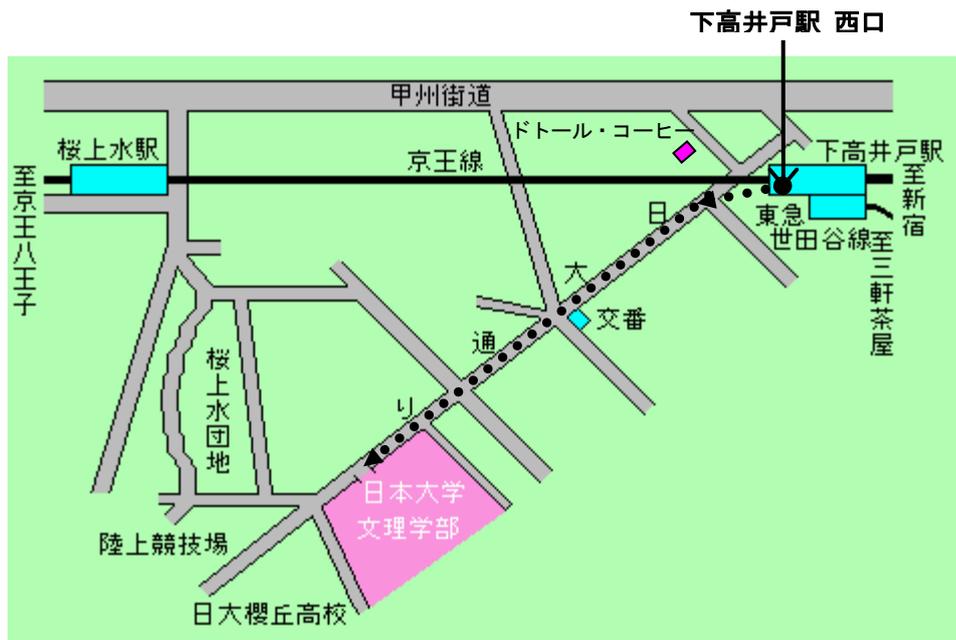
京王線「下高井戸」下車。西口から徒歩8分。

- ・京王線「新宿」(JR 新宿駅中央西口から連絡) $\xrightarrow{10分 \cdot 150円}$ 「下高井戸」(快速・各駅のみ停車)
(JR 新宿駅南口から連絡の京王新線「新宿」からも「笹塚」乗り換えて「下高井戸」に行けます。)
- ・小田急線、田園都市沿線にお住まいの方は東急世田谷線を利用する方法もあります。
小田急線「豪徳寺」→ 徒歩 → 東急世田谷線「山下」→ 「下高井戸」
田園都市線「三軒茶屋」→ 徒歩 → 東急世田谷線「三軒茶屋」→ 「下高井戸」

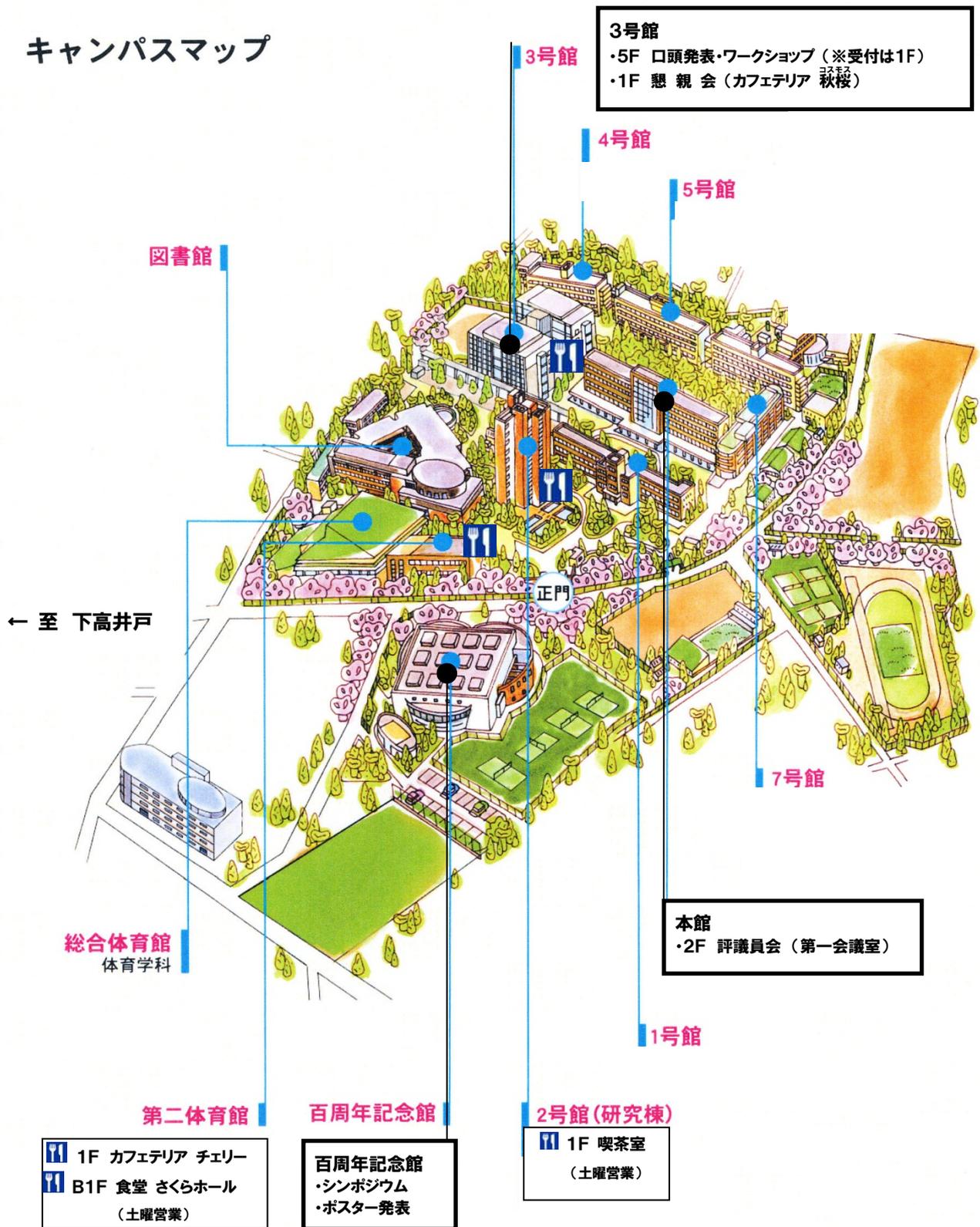


※構内に駐車場がありませんので、自動車での来校は、ご遠慮下さい。

◆下高井戸駅西口から文理学部までの経路（日大通りを徒歩8分）



キャンパスマップ



3号館
 ・5F 口頭発表・ワークショップ（※受付は1F）
 ・1F 懇親会（カフェテリア 秋桜）

4号館

5号館

図書館

← 至 下高井戸

正門

7号館

総合体育館
 体育学科

本館
 ・2F 評議員会（第一会議室）

1号館

第二体育館

百周年記念館

2号館 (研究棟)

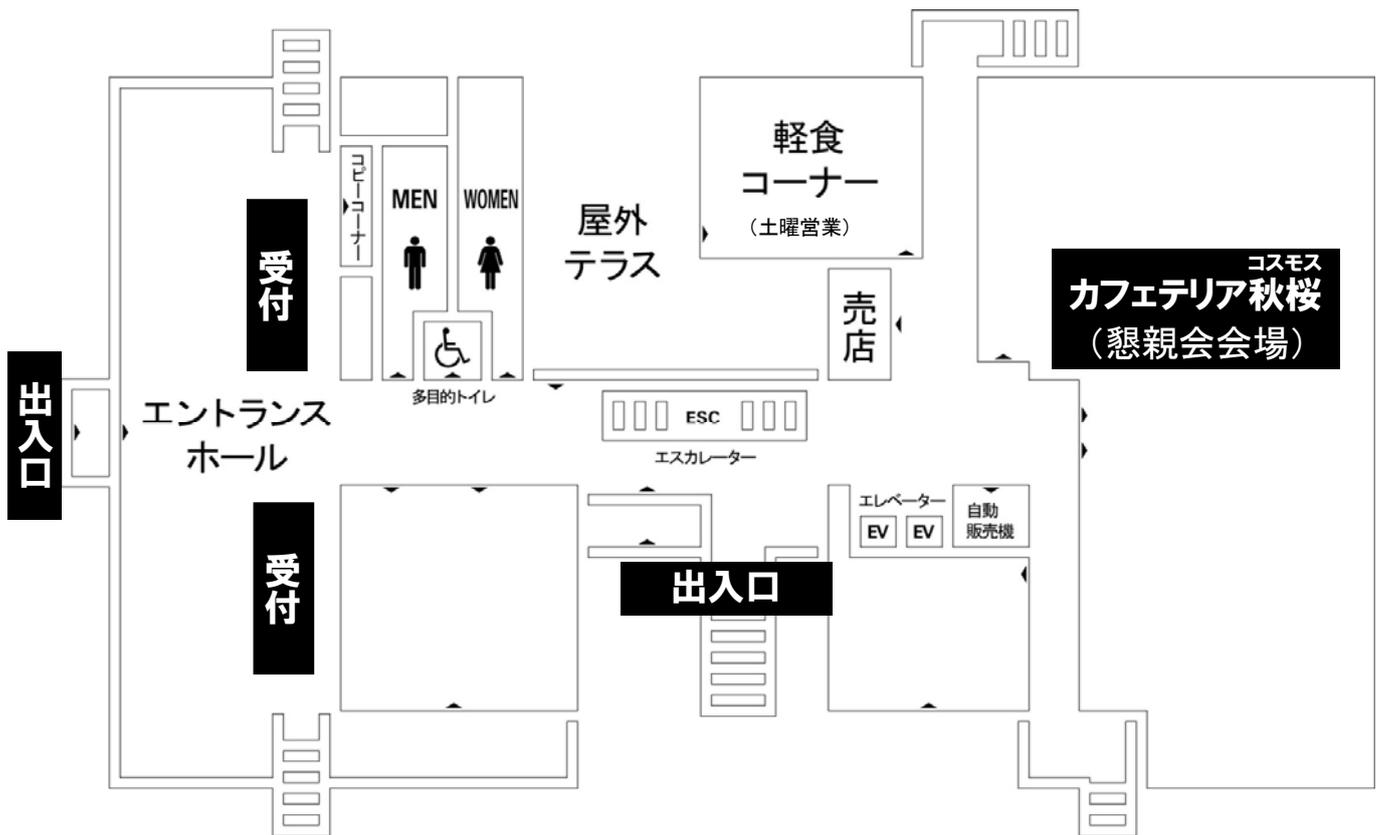
1F カフェテリア チェリー
 B1F 食堂 さくらホール
 （土曜営業）

百周年記念館
 ・シンポジウム
 ・ポスター発表

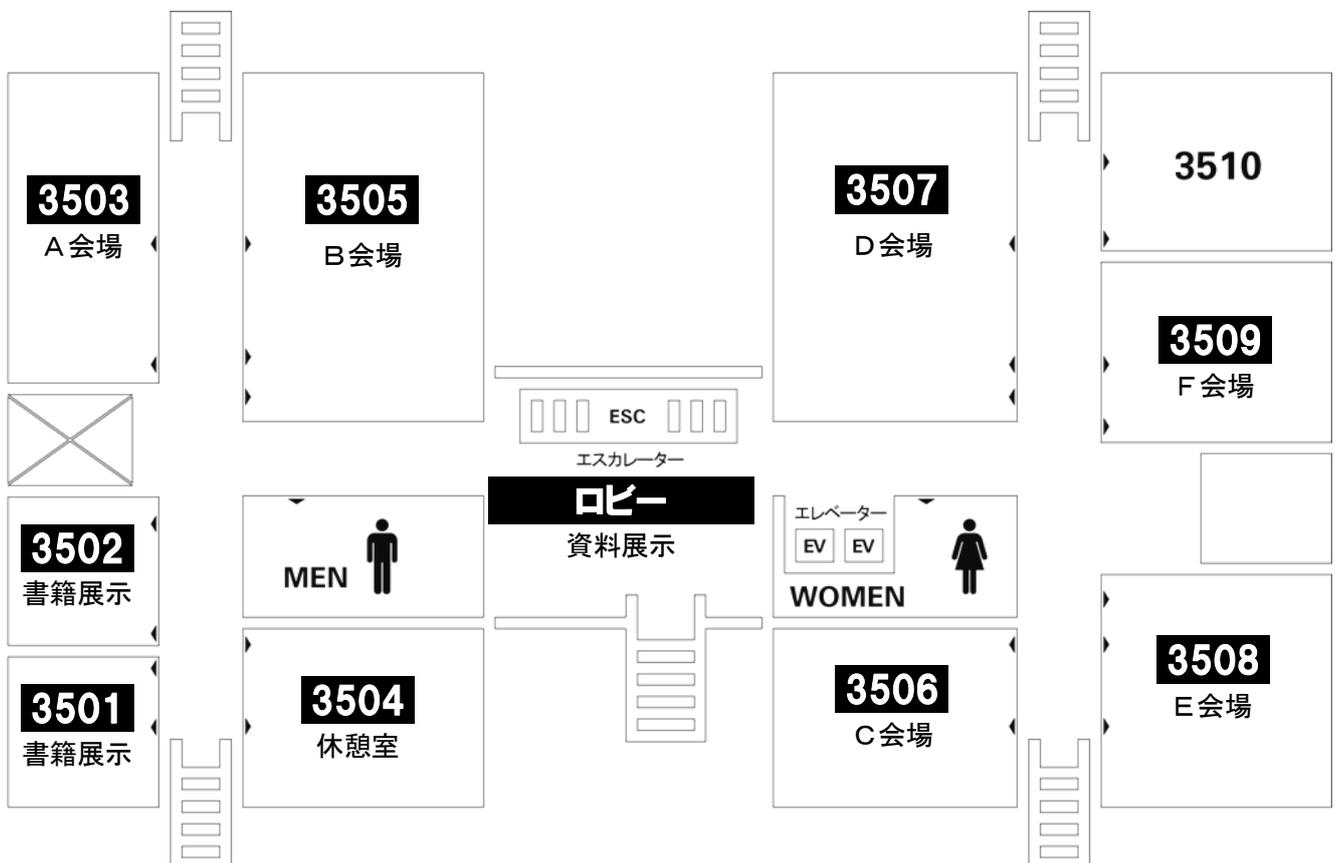
1F 喫茶室
 （土曜営業）

《会場配置図》

(3号館 1階)



(3号館 5階)



お知らせ

◆保育室の設置

本大会では保育室を設置します。保育室の利用を希望される方は、学会ホームページ「保育室の設置について」をお読みになった上で、**6月8日(水)**までに保育室担当宛にメールでお申し込みください。

- ・利用可能時間： 6月18日(土) 13:00-18:00 6月19日(日) 9:50-16:50
- ・料金：お子様1人1時間につき500円

◆大会予稿集の販売について

大会予稿集は、大会当日に受付にて販売します(1部2,000円)。大会前の予約・購入は受け付けていません。

◆懇親会の申し込み

懇親会へ参加ご希望の方は、大会当日に受付でお申し込みください。参加費は、一般5,000円、学生3,000円を予定しています。なお、はがきによる懇親会への事前受け付けは行いません。

◆車椅子の利用

ご利用希望の方は事前にお申し込みください。(申込先：gengo2011.nichidai@gmail.com)

◆出張依頼状

所属機関長宛の出張依頼状をご入用の方は、返送先を明記し切手を貼った返信用封筒を同封の上、**6月1日(水)**(必着)までに学会事務支局までお申し込みください。

◆大会期間の昼食について

今大会では、土曜日は大学食堂が営業します。日曜日は大学食堂は営業しません(大学周辺で昼食のとれる店の情報を記載したランチマップを会場にて配布します)。なお、両日とも弁当の販売はありません。

◆書籍展示

書籍展示は、3号館5階(3501, 3502)で行います。

◆資料展示コーナー

会員相互の情報交換のための資料展示スペースを用意します。会員に紹介したい学会、研究会、講演会のパンフレット等を置くことができますのでご利用ください。(配布物は当日受付にご持参ください。)

◆大会予稿集、『言語研究』のバックナンバー

大会予稿集および『言語研究』のバックナンバー購入をご希望の方は、「号、購入部数、送付先」を明記の上、学会事務支局までお申し込みください。代金は送付時に同封される振込用紙にてご送金ください。

また、今大会の予稿集も、残部がある場合購入していただくことが可能です(送料込みで1部2,500円)。

※在庫情報は学会ホームページをごらんいただくか、学会事務局までご連絡ください。

次回大会予告(2011年秋季大会：第143回大会)

場 所：大阪大学 豊中キャンパス(大阪府豊中市)

日 程：11月26日(土) 口頭発表

11月27日(日) ワークショップ、ポスター発表、公開シンポジウム

研究発表募集：

- ・学会ホームページから発表申し込みができます。

※応募要領は学会ホームページをごらんください。

- ・発表応募締め切り **2011年8月20日(土)**(必着)

- ・採否通知 **9月中旬**

問い合わせ先

日本言語学会事務支局 〒602-8048 京都市上京区下立売通小川東入

Tel. (075) 415-3661, Fax. (075) 415-3662, E-mail: lsj@nacos.com

